

## 「かぐやひめのおひたち」かながきげんだいごやく

仮名書き現代語訳をもとに、ノートに写した本文に傍線注釈をしなさい。（仮名書きを常用漢字に直すこと。）※ 内は自分で辞書を引き適切に現代語訳をすること。）

① ≪ ≪ ≪ たけとりのおきなという ≪ ≪ 。

② (そのおきなは) ≪ ≪ ≪ (そのたけを) ≪ ≪ ≪ (をつくるの) ≪ ≪ ≪ 。

③ (おきなは) なを、さかきのみやつこ ≪ ≪ 。

④ (あるひ、) その (いつもとる) たけのなかに、ねもとが ≪ ≪ 。

⑤ ≪ ≪ ≪ は、) ≪ ≪ ≪ みると、≈ ≪ 。

⑥ そのなかを ≪ ≪ ≪ (しんちょう) さんずんほどのひとが、≈ ≪ すがたで ≪ ≪ 。

⑦ おきながいうには、「わたしがまいあさまいばん ≪ ≪ ことで、わかった。」

⑧ (わたしのつくる『こ』ではないが) わたしの『こ』におなりになるはずの ≪ ≪ ≪ 」といつて、てのひらに ≪ ≪ ≪ いえへ ≪ ≪ 。

⑨ つまであるおばあさんに ≪ ≪ 。

⑩ ≪ ≪ 。

⑪ とてもちいさいので、かこにいれてそだてる。

⑫ ≪ ≪ ≪ このこをみつけてからちにたけをとると、(たけの) ふしとふしをへだててつつひとつにおうごん ≪ ≪ 。

⑬ ≪ ≪ 。

⑭ このこは、よういくするうちに、≈ ≪ 。

⑮ ≪ ≪ ≪ いちにんまえのおおきそのひとに ≪ ≪ ≪ かみあげのぎしきなどあれこれてはいしておとなのかみにゆいあげさせ、もを ≪ ≪ 。

⑯ ちようのなかからも ≪ ≪ 。

☆形容動詞を指摘し、活用の種類、活用形を書きなさい。

③・④の文末は「ける」で、助動詞「けり」の連体形で終わつてゐる。なぜか？

⑧「なるめり」を説明しなさい。  
⑧どこに「洒落」があるの？

⑯ 「さう」に漢字を充てなさい。

☆この子を大切に育てたことがわかる表現を指摘しなさい。

⑯このこのようぼうが、『』、たてもののかは『』。

⑰おきなは『』、このこを『』。

⑯はらだたしいことも『』。

⑯おきなは、(おうごんのはいつた)『』。

・(それで)せいりよくのあるぶどうに『』。

・このこが『』、なまえを、みむろといんべのあきたを『』。

・あきたは、『』。

・このとき『』。

・ありとあらゆるおんがくを『』。

・おとこというおとこはわけへだてせずにだれでもまねきあつめて、『』、かんげんのうたげをひらいた。

・よのなかのおとこは、『』、『』、『』つまにしたいものだ、けつこん『』、うわさにきき、こいしてこころうみだす。

・なぜ男を集めめたのか?

・「いかで」「しがな」の用法、訳し方を説明しなさい。

・「遊び」とはなにか?